

令和5年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名	記載のしかたはこちら 
給与の支払者の 法人番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除く)が記載してください。		
税務署長	給与の支払者の 所在地(住所)	あなたの住所 又は居所	

保

保険会社等の 名称	保険等の 種類	保険期間 又は支払 期間	保険等の 契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧 の区分	あなたが本年中に支払った 保険料等の金額(労使を合わせた 社会保険等の控除後の金額)	給与の 支払者の 確認		
				氏名	あなたの 住所					
一般の生命保険料						新・旧	(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		A	円	Aの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	①	(最高40,000円)	計(①+②)	③	(最高40,000円)	円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		B	円	Bの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額	②	(最高50,000円)	②と③のいずれか大きい金額	④	円	
(a)の金額の合計額		C	円	Cの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	⑤	(最高40,000円)	計(④+⑤)	⑥	(最高40,000円)	円
介護医療保険料						新・旧	(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
							(a)	円		
(a)の金額の合計額		D	円	Dの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	⑦	(最高40,000円)	計(⑥+⑦)	⑧	(最高40,000円)	円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		E	円	Eの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額	⑨	(最高50,000円)	⑧と⑨のいずれか大きい金額	⑩	円	
計算式Ⅰ(新保険料等)※		計算式Ⅱ(旧保険料等)※		生命保険料控除額計(⑧+⑩+⑪)		(最高120,000円)		円		
A、C又はDの金額		B又はEの金額		B又はEの金額		B又はEの金額				
20,000円以下		25,000円以下		25,000円以下		25,000円以下				
20,001円から40,000円まで		25,001円から50,000円まで		25,001円から50,000円まで		25,001円から50,000円まで				
40,001円から80,000円まで		50,001円から100,000円まで		50,001円から100,000円まで		50,001円から100,000円まで				
80,001円以上		100,001円以上		100,001円以上		100,001円以上				

保険会社等の 名称	保険等の 種類(目的)	保険期間	保険等の 契約者の氏名	あなたが本年中に支払った 保険料等の金額(労使を合わせた 社会保険等の控除後の金額)	給与の 支払者の 確認		
地震保険料							
						(a)	円
						(a)	円
						(a)	円
						(a)	円
(a)のうち地震保険料の金額の合計額				⑪	円		
(a)のうち旧長期損害保険料の金額の合計額				⑫	円		
⑪の金額(最高50,000円) + ⑫の金額(⑫の金額が10,000円を超える場合は、⑫ × 1/2 + 5,000円) ※				⑬	(最高50,000円)		
社会保険の種類				保険料を支払先	あなたが本年中に支払った保険料の金額		
				氏名	円		
				あなたの住所	円		
合計(控除額)					円		
種類		あなたが本年中に支払った掛金の金額					
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金		円					
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金		円					
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金		円					
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金		円					
合計(控除額)		円					

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。